

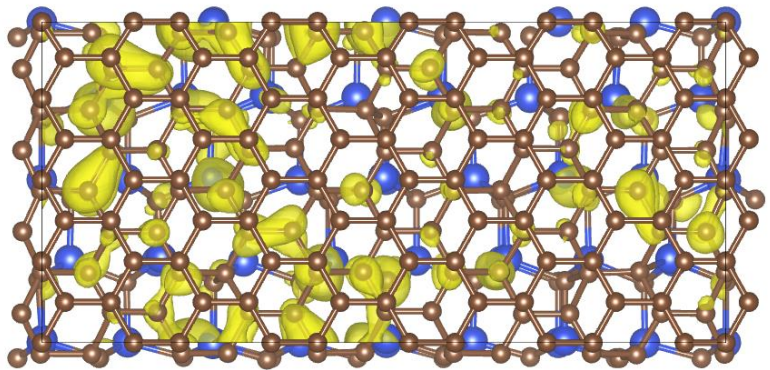
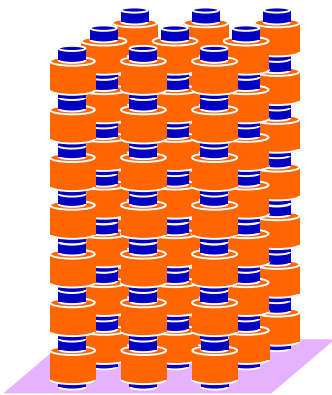


## よりスマートでより低消費電力な電子部品の実現に向けた先端電子材料設計の研究

総合理工学部 教授 影島 博之

現在、我々の社会は、スマートフォンのような情報機器を始め、家電製品、自動車、産業機械、医療機器などの様々な便利な装置によって成り立っていますが、それらの装置を制御する心臓部には必ず「集積回路」と呼ばれる高度な電子部品が使われています。ですので、電子部品をよりスマートにより低消費電力にすることができれば、我々の社会をより便利に快適に安全にすることができます。例えば、太陽電池で動き充電が不要なスマートフォンが実現でき、災害で停電があっても情報収集・情報伝達に困らずにすむようになるでしょう。

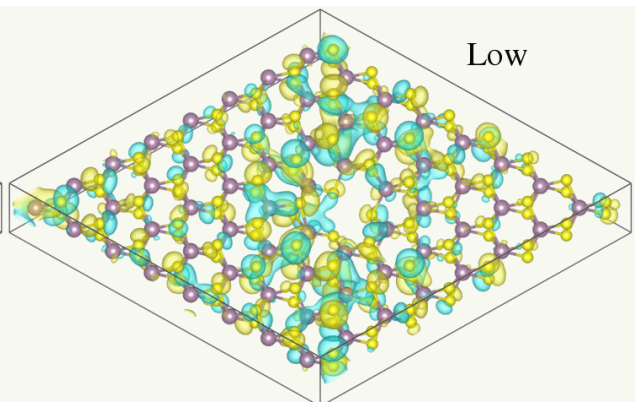
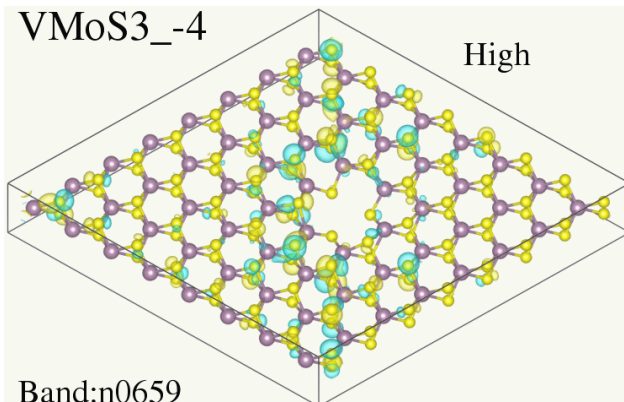
影島研究室では、このようなよりスマートでより低消費電力な電子部品を実現するため、電子部品に使われている電子材料の先端設計の研究を推進しています。



VMoS3\_-4

High

Low



Band:n0659  
Energy:-2.95087072 [eV]